

第Ⅱ部 資料

資料 1

「年次有給休暇の取得に関するアンケート調査」 調査票

- ※ 調査票Aは正社員調査、
調査票Bは非正社員調査である。

年次有給休暇の取得に関するアンケート調査

(独)労働政策研究・研修機構の委託を受けて、弊社(日本能率協会総合研究所)が本アンケート調査を実施することとなりました。つきましては、以下の概要をお読みの上、ご回答下さい。

◆ **調査目的** :

厚生労働省が所管する研究機関の労働政策研究・研修機構では、このたび、勤労者の皆様の年次有給休暇を主とするアンケート調査を行うことになりました。これまで、勤労者の年次有給休暇取得に関する実態や意識などを把握した資料はほとんどありません。そのため、この調査研究は年次有給休暇に関する実態把握と、今後の働き方や休み方を考える上で大いにその成果が期待されるものであります。

◆ **同封物** : ①表紙(本状) ②アンケート票(兼、回答用紙)

◆ **調査対象** : 本アンケートは、**●0代男性**で**現在働いている方(封筒の宛名の方)**がご回答下さい。

◆ **返信** : 同封の返信用封筒に、別紙アンケート票のみ封入の上、ご返送下さい。

◆ **締切日** : 2010年11月15日(月)消印有効

<回答の注意点!>

※ アンケート対象者以外の方の回答や複数回答は無効です。

※ この調査は、あなたの現在の状況および昨年の状況についておたずねします。現在の状況については調査時点である2010年9月30日現在でお答えください。

※ 特に指定のない限り、回答は選択肢の番号に○印をつけてください。 には具体的な数字を記入してください。

●この調査についてのご照会先

【調査票の記入方法、締め切りなどについて】

(株)日本能率協会総合研究所「FAX アンケート会員」係 担当:松川、池田

TEL : 03-6202-1303 (平日 10:00-17:00 *12:00-13:00 を除く)

FAX : 0120-36-1944 または 0120-78-7620 (24時間受付)



【調査票の内容・趣旨について】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

調査・解析部 担当:奥田、郡司

TEL : 03-5903-6284 または 03-5903-6282 (平日 10:00-17:00 *12:00-13:00 を除く)

*遠方の方はその旨ご連絡頂ければ、折り返し当方よりお電話差し上げます。

* (株)日本能率協会総合研究所は、JIS Q 15001 が規定する適切な個人情報の取り扱いに関する運用に準拠し、「プライバシーマーク」を取得しています。

調査票 A

1. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

F1 あなたの性別は？

1 男性	2 女性
------	------

F2 現在の年齢は？

満

歳

※基準日は、2010年9月30日現在でお答えください。

F3 最終学歴は？

(あてはまるもの1つに○)

1 中学校卒	4 短大・高専卒
2 高等学校卒	5 四年制大学卒
3 専修・各種学校卒	6 大学院（修士課程修了）以上

F4 配偶者の有無は？

1 いる	2 いない
------	-------

F4S 配偶者のいる方におたずねします。配偶者の方は仕事を持っていますか？

1 有職	2 無職
------	------

F5 あなたは世帯主ですか？

1 はい	2 いいえ
------	-------

F6 同居家族の人数：現在一緒に住んでいるご家族の人数は？ **ご自身を除いてお答えください。**

 人

単身者の方は「00」と記入し、F8へお進みください。

F7 単身者以外の方におたずねします。

現在一緒に住んでいるご家族の各人について以下の項目にお答えください。**ご自身を除いてお答えください。**

続柄コード	性別	年齢	健康状態
①	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
②	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
③	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
④	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
⑤	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
⑥	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
⑦	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
⑧	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
⑨	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い
⑩	1 男 2 女	歳	1 良い 2 普通 3 悪い

*続柄コード（各家族について、1つずつ番号を選んで記入してください）

01 配偶者	05 配偶者の父母	09 自分の兄弟姉妹
02 子ども	06 孫	10 配偶者の兄弟姉妹
03 子どもの配偶者	07 自分の祖父母	11 その他の親族
04 自分の父母	08 配偶者の祖父母	12 その他の家族

調査票 A

F8 今までに何回転職したことがありますか？ ない場合は「00」と記入して下さい。

回

F9 あなたの現在の健康状態は次のうちどれにあたりますか？（あてはまるもの1つに○）

- 1 おおむね健康である
- 2 風邪などをひきやすく、病気がちである
- 3 現在、定期的に通院している

F10 あなたは酒（アルコール類）を飲みますか？（あてはまるもの1つに○）

- 1 飲まない・めったに飲まない
- 2 週に2～3回飲む
- 3 ほとんど毎日飲む

F11 以下の事柄について、どの程度満足していますか？ 以下の a～e についてそれぞれ、該当する番号に○をつけてください。（それぞれあてはまるもの1つに○）

	満足して いる	まあ満足	どちらとも 言えない	少し不満	不満
a. 給料・賃金の額	1	2	3	4	5
b. 労働時間の長さ	1	2	3	4	5
c. 休日・休暇の日数	1	2	3	4	5
d. 仕事の質、内容	1	2	3	4	5
e. 職場の人間関係	1	2	3	4	5

F12 仕事や余暇について、あなたのお考えに最も近いものを1つだけ選んでください。

（あてはまるもの1つに○）

- 1 仕事に生きがいを求めており、全力を傾けている
- 2 仕事に力を入れるが、時には余暇も楽しむ
- 3 仕事も余暇も同じくらい大切だと考えている
- 4 仕事はなるべく早く片づけて、できるだけ余暇を楽しむ
- 5 仕事よりも余暇に生きがいを求める

2. あなたの勤務先のことについておたずねします。

※あなたが派遣社員の場合、勤務先とは派遣先のことを指します（特段の指示がない場合、以下、同じ。ただし、設問によっては、特段の指示がある場合、派遣元を勤務先とすることがあります）。

F13 勤務先の業種は次のうちどれにあたりますか？（あてはまるもの1つに○）

- 1 農林漁業・鉱業、採石業、砂利採取業
- 2 建設業
- 3 製造業
- 4 電気・ガス・水道・熱供給業
- 5 情報通信業
- 6 運輸業、郵便業
- 7 卸売業、小売業
- 8 金融業、保険業
- 9 不動産業、物品賃貸業
- 10 学術研究、専門・技術サービス業
- 11 宿泊業、飲食サービス業
- 12 生活関連サービス業、娯楽業
- 13 教育、学習支援業
- 14 医療、福祉
- 15 複合サービス事業（郵便局、農業組合など）
- 16 その他サービス業（他に分類されないもの）
- 17 公務
- 18 その他（ ）

調査票 A

F14 勤務先の従業員規模（企業全体で）は次のうちどれにあたりますか？（あてはまるもの1つに○）

1 29人以下	4 300～999人
2 30～99人	5 1,000～2,999人
3 100～299人	6 3,000人以上

F15 勤務先の所在地はどこですか？ 下記の都道府県コード表より、該当する番号を記入してください。

●

コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名
北海道・東北		13	東京都	近畿		四国	
01	北海道	14	神奈川県	25	滋賀県	36	徳島県
02	青森県	中部		26	京都府	37	香川県
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	38	愛媛県
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	39	高知県
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	九州・沖縄	
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	40	福岡県
07	福島県	19	山梨県	中国		41	佐賀県
関東		20	長野県	31	鳥取県	42	長崎県
08	茨城県	21	岐阜県	32	島根県	43	熊本県
09	栃木県	22	静岡県	33	岡山県	44	大分県
10	群馬県	23	愛知県	34	広島県	45	宮崎県
11	埼玉県	24	三重県	35	山口県	46	鹿児島県
12	千葉県					47	沖縄県

F16 勤務先までの通勤時間（片道）はどのくらいかかりますか？（あてはまるもの1つに○）

1 14分以内	5 60～89分
2 15～29分	6 90～119分
3 30～44分	7 120分以上
4 45～59分	

F17 勤務先でのあなたの就業形態は次のうちどれにあたりますか？（あてはまるもの1つに○）

1 正社員	4 派遣社員
2 契約社員・嘱託社員	5 会社の役員
3 パート・アルバイト	6 その他（ ）

F18 勤務先でのあなたの仕事・職種は次のうちどれにあたりますか？（あてはまるもの1つに○）

1 管理職	9 研究開発・設計・プログラマーなどの技術系専門職
2 総務・人事・教育	10 医療・教育関係の専門職
3 企画・広報・編集	11 現場管理・監督
4 経理・財務	12 製造・生産現場の作業
5 一般事務・受付・秘書	13 建設・土木作業
6 営業・販売	14 輸送・運転・警備・清掃
7 接客サービス	15 その他（ ）
8 調査分析・特許法務などの事務系専門職	

調査票 A

F19 勤務先でのあなたの役職は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 一般社員	4 部長クラス
2 係長・主任	5 その他(役員等)
3 課長クラス	(具体的に)

F20 現在の勤務先での勤続年数は何年ですか？ 出向や転勤中の方は企業グループ全体での勤続年数でお答え下さい。

年 (端数は6ヶ月以上で切り上げ、6ヶ月未満で切り下げて整数でお答えください)

※派遣社員の場合、ここでの勤務先は、あなたを雇用する派遣会社(派遣元)を指します。派遣先が変わったとしても、あなたを現在雇用している同一の派遣元の勤続年数についてお書きください。

F21 現在の勤務先には労働組合がありますか？

1 ある 2 ない

F22 ご自身は労働組合へ加入していますか？

1 はい 2 いいえ

F23 勤務先でのあなたの昨年1年間の税込み年収はどのくらいでしたか？ およその金額(万円単位)を記入してください。

万円

F24 就業規則等で定められた、あなたに適用されている1週間あたりの所定労働時間(残業時間は除きます)は何時間ですか？(変形制などの場合は、平均的な所定労働時間でお答え下さい)。

週 時間 分

F25 1週間あたりの残業時間も含めたあなたの実際の労働時間はどのくらいですか？ 時期によって繁閑のある場合は、平均的な時間をお答えください。

週 時間(くらい)

F26 勤務先では、あなたは、どのような週休制度が適用されていますか？ なお、以下でいう「完全週休2日制」とは、1週間で2日間確実に休日となることを言います。変形労働時間制などで不規則の場合、平均的な週の休日数でお答え下さい。 (あてはまるもの1つに○)

1 週休1日制、または週休1日半制
2 完全週休2日制、または月4回週休2日制
3 その他の週休2日制(※)
4 実質的に完全週休2日制より休日日数が多いもの(月1回以上週休3日制、3勤3休、3勤4休等)

※ここでの「その他の週休2日制」とは、月3回、隔週、月2回、月1回の週休2日制の他、3勤1休、4勤1休等実質的に完全週休2日制より休日日数が少ないものをいいます。

調査票 A

F27 あなたは勤務先ではどのような勤務時間制度を適用されていますか？ (あてはまるもの1つに○)

- 1 通常の勤務時間制度 (以下の2～7に該当しない場合)
- 2 フレックスタイム (一定の時間内で始業・終業時刻を自分で調整できるものです)
- 3 変形労働時間制 (一定の期間だけ勤務時間が異なるものです)
- 4 交替制 (昼シフト、夜シフトなど)
- 5 裁量労働制・みなし労働時間 (法律上の適用を受ける専門職、営業職、企画職等をいいます)
- 6 管理・監督者や役員の方などで時間管理がされていない場合
- 7 その他 ()

F28 あなたは、現在の勤務先でテレワークをしていますか？ (あてはまるもの1つに○)

※ここでの「テレワーク」とは、ICT (情報通信技術) を活用した、必ずしも場所や時間にとらわれない柔軟な働き方をいいます (例えば、自宅やサテライトオフィスでの勤務、ノートパソコン等のモバイル端末を利用した勤務先以外での就労などです)。

- 1 している
- 2 していない

F29 あなたは現在の勤務先による在宅勤務制度を利用していますか？ (あてはまるもの1つに○)

- 1 している
- 2 していない

3. 勤務先の職場環境や人事制度について

Q1 あなたの現在の勤務先の仕事について、どのように感じていますか？ (あてはまるもの1つに○)

- 1 かなり忙しい
- 2 やや忙しい
- 3 それほど忙しくない
- 4 忙しくない

Q2 あなたの仕事や職場についてうかがいます。各項目のそれぞれについて、該当する番号に○をつけてください。 (それぞれあてはまるもの1つに○)

	かなり あては まる	やや あては まる	あまり あては まる	全く あては まる
a. 自分の仕事と他人の仕事との境界が明確に分けられている	1	2	3	4
b. 仕事の手順を自分で決めることができる	1	2	3	4
c. 仕事の量を自分で決めることができる	1	2	3	4
d. 自分の仕事のやり方を工夫することができる	1	2	3	4
e. 仕事の責任・権限が重い	1	2	3	4
f. かけた時間が成果に直結する仕事である	1	2	3	4
g. 突発的な業務が生じることが頻繁にある	1	2	3	4
h. 自分の仕事はチーム作業である	1	2	3	4
i. 達成すべきノルマ・目標が厳しい	1	2	3	4
j. 今の職場に自分の仕事を代わりにできる人がいる	1	2	3	4
k. 職場全体で常に情報の共有化をはかるよう努めている	1	2	3	4

調査票 A

Q3 あなたは上司に対して、AとBのどちらに近いイメージをお持ちですか。

(それぞれあてはまるもの1つに○)

A	Aに近い	Aにどちらに近い どちらかと	Bにどちらに近い どちらかと	Bに近い	B
上司は積極的に年休を取るタイプ	1	2	3	4	上司はほとんど年休を取らないタイプ
上司は、部下の年休取得の奨励に積極的なタイプ	1	2	3	4	上司は、部下の年休取得の奨励に消極的なタイプ

Q4 あなたの勤務先は、年次有給休暇の取得促進に積極的ですか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 積極的である
- 2 やや積極的である
- 3 どちらともいえない
- 4 やや消極的である
- 5 消極的である

Q5 あなたは、勤務先の年次有給休暇の取得促進の取り組みに満足していますか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 大変満足している
- 2 やや満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満である
- 5 まったく不満である

4. 年次有給休暇の計画的付与制度について

Q6 あなたは、年次有給休暇の計画的付与制度（昭和62年の改正労働基準法により、年次有給休暇の日数のうち、5日を超える部分については、労使協定により計画的に与えることができるようになっていきます）について、知っていますか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 内容を含め知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

調査票 A

Q7 あなたの勤務先では、年休の計画的付与制度が導入されていますか？（あてはまるもの1つに○）

- 1. 導入されている
- 2. 導入されていない
- 3. わからない

付問1 Q7で1と回答した方にお聞きします。

どのような年休の計画的付与制度が導入されていますか？（あてはまるものすべてに○）

- 1 事業場全体の休業による一斉付与方式（いわゆる一斉年休）
- 2 班・グループ別などの交代制付与方式
- 3 年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式（個人の希望もききながら、業務の都合などにより取得時季を調整する方式）
- 4 その他（ ）

付問2 Q7で1と回答した方にお聞きします。

計画的付与制度が導入されている場合、どのような頻度で年休の取得日を決めていますか？
（あてはまるもの1つに○）

- 1. 年1回
- 2. 半年ごと
- 3. 3か月ごと
- 4. 毎月ごと
- 5. その他（ ）

→Q8へ

付問3 Q7で2、3と回答した方にお聞きします。

あなたは、現在の勤務先に年休の計画的付与制度があったほうがよいと思いますか？

（あてはまるもの1つに○）

- 1 そう思う
- 2 そう思わない
- 3 わからない

付問 3-1 付問3で2と回答した方にお聞きします。

そう思わない理由はなぜですか？（もっとも近い理由1つに○）

- 1 自由に使いたいから
- 2 計画どおりには休めないから
- 3 その他（ ）

→Q8へ

5. 年休取得率などの目標設定について

Q8 あなたの勤務先では、年休取得率や年休取得日数などの目標を定めていますか？

（あてはまるもの1つに○）

- 1 年休取得率の目標のみを設定している
- 2 年休取得日数の目標のみを設定している
- 3 年休取得率及び取得日数双方について目標を設定している
- 4 上記以外の目標を設定している（具体的に ）
- 5 いずれの目標も設定していない
- 6 わからない

調査票 A

Q9 あなたは年休取得率や年休取得日数などの目標を企業が定めることについてどう思いますか？

(あてはまるもの1つに○)

- | |
|-----------------|
| 1 ぜひ設定してほしい |
| 2 まあ設定してほしい |
| 3 あまり設定してほしくない |
| 4 まったく設定する必要はない |

6. 特別休暇制度について

*休暇には、利用目的を問わず自由に利用できる**年次有給休暇**と、病気や慶弔行事など特定の理由が生じた場合に認められる**特別休暇**があります。 **Q10**では、**特別休暇**に関してお答え下さい。

Q10 あなたの勤務先には、(1)以下のような特別休暇制度がありますか？ a～hの各項目についてあてはまるものに○をつけてください。また、「3. ある」場合には、(2)賃金の支給状況、及び(3)2009年度1年間の利用状況について該当する番号を○で囲んでください。

※派遣社員の場合、ここでの勤務先は、あなたを雇用する派遣会社(派遣元)を指します。

	(1)制度の有無				(2)賃金の支給			(3)2009年度1年間の利用状況	
	不明	ない	ある		有給		無給	有	無
					全額	一部			
a. 自分の病気のための特別休暇(病気休暇等)	1	2	3	→	1	2	3	1	2
b. 家族の病気や介護のための特別休暇(看護休暇、介護休暇等)	1	2	3	→	1	2	3	1	2
c. 慶弔休暇(結婚式、葬儀などのため)	1	2	3	→	1	2	3	1	2
d. 夏季特別休暇(年次有給休暇以外の夏休み)	1	2	3	→	1	2	3	1	2
e. 年末年始休暇(年次有給休暇、法定祝日以外の特別休暇)	1	2	3	→	1	2	3	1	2
f. リフレッシュ休暇(一定の勤続年数で与えられる特別休暇)	1	2	3	→	1	2	3	1	2
g. 教育訓練休暇(自己啓発、研修などのための特別休暇)	1	2	3	→	1	2	3	1	2
h. ボランティア休暇(ボランティア活動のための特別休暇)	1	2	3	→	1	2	3	1	2

調査票 A

7. 年次有給休暇について

*以下のQ11からQ18では、年次有給休暇に関してのみ、お答え下さい。

Q11 2009年度の初めの時点で、権利として持っていた年次有給休暇の日数は何日ありましたか？
 (a)2009年度に新規に付与された日数、(b)2008年度から繰り越された日数、そして、両者の合計である(c)2009年度初めに権利として持っていた年次有給休暇の日数に分けてお答えください。

*Q11、Q12の「2009年度」については、あなたの年次有給休暇が新しく付与された月からの1年間とお考え下さい。通常は、採用された月からの1年間となります。したがって4月採用の方は2009年4月～2010年3月となります(年次有給休暇の付与が年単位の場合は、2009年1月～2009年12月でお答えください)。
 *なお、昨年(2008年)の10月以降が「2009年度」となっていて、現在まだ「年度」が終了していない方は、恐れ入りますが、2008年度についてお答え下さいますようお願いいたします。
 *あなたが派遣社員の場合、ここでの勤務先は、あなたを雇用する派遣会社(派遣元)を指します。

(a)2009年度に新規に付与された年次有給休暇の日数 日
 (b)2008年度から繰り越された年次有給休暇の日数 日
 (c)2009年度初めに権利として持っていた年次有給休暇の日数((a)+(b)) 日

Q12 2009年度の1年間で、年次有給休暇を使った(実際に取得して休んだ)日数は全部で何日ありましたか？ 1日も使わなかった場合は「00」と記入して下さい。

2009年度1年間で使った年次有給休暇の日数 日

Q13 Q12でご回答の、取得した年次有給休暇について、どのような用途で何日くらい使いましたか？
 該当する用途それぞれに使った日数を記入して下さい。なお、該当しない用途には「00」と記入して下さい。

*お手数をおかけしますが、Q12の日数の合計に合うように思い出してご記入ください。なお1日を2つ以上の用途に使用している場合は、主な用途いずれか1つを選んでお答えください。

用 途	日 数
a. 旅行・レジャー・帰省などの外出	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
b. 家での休養	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
c. 自分の病気・けがの療養	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
d. 家族の病気・けがの看病など	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
e. 寝たきりの家族などの介護	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
f. 家事・育児	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
g. 役所への届け出など	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
h. 自己啓発のための学習など	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
i. その他の活動	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日
上記 a～i までの合計日数	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 日

=Q12でご記入頂いた日数 ←

調査票 A

Q14 あなたの2009年度の年次有給休暇の取得日数は3年前と比べてどのような状況にありますか？
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---|-----------|
| 1 | かなり増えた |
| 2 | やや増えた |
| 3 | ほとんど変わらない |
| 4 | やや減った |
| 5 | かなり減った |

※現在の勤務先での勤続年数が3年に満たない場合は入社当初時から比較してお答えください(以下、3年前と比較する設問について同じ)。

Q15 2009年度に取得した年休は、あなたの希望どおりに取れましたか？ (A) 時季(時期)と(B)日数についてそれぞれお答えください。
(それぞれあてはまるもの1つに○)

	希望どおり取れた	大体希望どおり取れた	どちらともいえない	あまり希望どおり取れなかった	希望どおり取れなかった	2009年度は1日も年休を取得できなかった
(A)時季(時期)	1	2	3	4	5	6
(B)日数	1	2	3	4	5	6

Q16 3年前と比べて、年次有給休暇は取りやすくなっていますか、それとも取りにくくなっていますか？
(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---|---|-------------|-------------|
| {
1
2
3
4
5 }
↓ | 1 | かなり取りやすくなった | }
→ Q17へ |
| | 2 | やや取りやすくなった | |
| | 3 | どちらともいえない | |
| | 4 | やや取りにくくなった | |
| | 5 | かなり取りにくくなった | |

付問 Q16で1、または、2と回答した方にお尋ねします。

年休が取りやすくなった理由は何ですか？ (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|--|
| (制度面) | |
| 1 | 年休の計画的付与制度の導入・定着 |
| 2 | 年休取得のための目標設定(取得率、取得日数等) |
| 3 | 時間単位年休制度の導入、拡充 |
| 4 | 不慮の事態に備えた特別休暇の導入、拡充(病気休暇、看護休暇、介護休暇等) |
| (職場の体制面) | |
| 5 | 職場の人数が増えたから |
| 6 | 仕事の内容、進め方の見直し(仕事の効率化、責任分担の見直し等) |
| 7 | 年休中にも勤務先から連絡がつく体制になったから(携帯電話等による呼び出し等) |
| 8 | 不況の影響による生産調整等で労働時間が減っているから(一時休業や残業規制等含む) |
| (職場の雰囲気面) | |
| 9 | 上司などからの年休取得への積極的な働きかけ |
| 10 | 年休が取りやすい職場の雰囲気になったから |
| 11 | 自分で積極的に取得するよう心掛けた |
| 12 | その他 () |

→Q17へ

調査票 A

Q17 あなたが年次有給休暇を取り残すのはどのような理由によると思いますか？ 以下の a～n についてそれぞれ、該当する番号に○をつけてください（1日も取り残さない方はQ18にお進み下さい）。

	そう思う	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえば	そう思わない	そう思わない
a. 病気や急な用事のために残しておく必要があるから	1	2	3	4	5	
b. 仕事の量が多すぎて休んでいる余裕がないから	1	2	3	4	5	
c. 休みの間仕事を引き継いでくれる人がいないから	1	2	3	4	5	
d. 休むと職場の他の人に迷惑になるから	1	2	3	4	5	
e. 職場の周囲の人が取らないので年休を取りにくいから	1	2	3	4	5	
f. 現在の休暇日数で十分だから	1	2	3	4	5	
g. 休んでもすることがないから	1	2	3	4	5	
h. 子どもの学校や部活動のため、休みの時期が合わないから	1	2	3	4	5	
i. 配偶者や友人と休みの時期が合わないから	1	2	3	4	5	
j. 交通費や宿泊費、レジャーなどにお金がかかるから	1	2	3	4	5	
k. 交通機関や宿泊施設、レジャー施設などが混雑するから	1	2	3	4	5	
l. 休むと仕事から取り残されるような気がするから	1	2	3	4	5	
m. 上司がいい顔をしないから	1	2	3	4	5	
n. 勤務評価等への影響が心配だから	1	2	3	4	5	

Q18 もし年間で3週間程度の年休をすべて取得できるとしたら、休暇の長さ（期間）はどのようなタイプがいちばん望ましいですか？（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|--|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 連続3週間程度の長期休暇を年1回取得し、なるべく残さない 2 連続2週間程度の休暇を1回と残りはその都度決める 3 連続1週間程度の休暇を2回と残りはその都度決める 4 連続1週間程度の休暇を1回と残りはその都度決める 5 3～4日程度の休みを年に数回と残りはその都度決める 6 すべての年休をその都度細切れに取得する | } → Q19へ |
|--|----------|

付問1 Q18で1～4のいずれかと回答した方におたずねします。

1週間以上の年休（長期休暇）を取得するのにいちばん望ましい時期はいつですか？

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 クリスマスから年末年始の時期 | 5 ゴールデン・ウィーク後から6月末まで |
| 2 1～2月（年始を除く） | 6 夏（お盆時期をはずした7～9月） |
| 3 春（ゴールデン・ウィーク前の3～4月） | 7 8月のお盆時期及びその前後 |
| 4 ゴールデン・ウィーク | 8 秋（10月～クリスマス前） |

調査票 A

付問2 Q18で1～4のいずれかとに回答した方におたずねします。

1週間程度の休暇時にやりたい活動はどれですか？ 以下の1～16の中から、あてはまるものを3つまで選んでください。 (あてはまるもの3つまで○)

1 1週間以上の海外旅行	9 健康・美容のための活動
2 1週間未満の海外旅行	(クアハウス、エステティックなど)
3 2泊以上の国内旅行	10 家で行う趣味やスポーツ
4 1泊の国内旅行	11 家事・掃除
5 帰省	12 園芸・ガーデニング
6 日帰りのレジャー(行楽地・遊園地など)	13 家族との団らん
7 映画・演劇・コンサート、スポーツ観戦など	14 語学や資格習得などの学習活動
8 買い物、ショッピング	15 ボランティア活動、地域社会での活動
	16 その他()

→Q19へ

8. 連続2週間程度の長期休暇について

Q19 2009年度、あなたは連続2週間程度の長期休暇を取得しましたか？(あてはまるもの1つに○)

1 取得した	→ Q20へ
2 取得しなかった	

※ここでの連続2週間程度の長期休暇とは、最長で2週間以上(週休日や祝祭日を含んでもかまいません)となる連続休暇をいい、産前・産後休暇、育児休業、介護休業、病気休暇、欠勤は含みません。

付問 Q19で2と回答した方にお聞きします。

あなたは、連続2週間程度の長期休暇を取得したいと思いますか？(あてはまるものすべてに○)

1 取得したいと思うが、年休の付与日数が足りなくて取れない
2 取得したいと思うが、仕事の都合がつかなくて取れない
3 そもそも取得したいとは思わない

→Q20へ

Q20 連続2週間程度の長期休暇を取得するために何が必要だと思いますか？(あてはまるものすべてに○)

1 年次有給休暇の計画的な付与制度の導入
2 不慮の事態に備えた特別休暇の拡充(病気休暇、看護休暇、介護休暇など)
3 長期休暇を取得可能とするような特別休暇の拡充(リフレッシュ休暇やボランティア休暇など)
4 休暇中のサポート体制の整備(代替要員の確保等)
5 仕事量の見直し
6 長期休暇を取りやすくするような職場の雰囲気の改善
7 長期休暇を取ることで人事考課・査定がマイナスにならないようなルールの徹底
8 経営トップが長期休暇取得促進に積極的であること
9 管理職に対する意識改革教育
10 長期休暇を取得しない労働者への啓発
11 その他()

調査票 A

9. 年次有給休暇の時間単位取得制度について

Q21 あなたは、年次有給休暇の時間単位取得制度（平成 20 年の改正労働基準法（2010 年 4 月 1 日施行）により、労使協定を締結すれば、年 5 日を限度として、時間単位で年次有給休暇を与えることが可能）について、知っていますか？
(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 内容を含め知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

Q22 あなたは時間単位年休を取得できる対象労働者ですか？

※派遣社員の場合、ここでの勤務先は、あなたを雇用する派遣会社（派遣元）を指します。

(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 勤務先には時間単位年休制度が導入されており、その対象労働者である
- 2 勤務先には時間単位年休制度が導入されているが、その対象労働者ではない
- 3 そもそも勤務先には時間単位年休制度が導入されていない
- 4 わからない

付問 Q22 で 2～4 のいずれかと回答した方にお聞きします。

あなたは、勤務先に時間単位年休制度を導入・適用してほしいですか？

(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 導入・適用してほしい
- 2 導入・適用してほしいとは思わない

→Q23 へ

付問 1 Q22 で 1 と回答した方にお聞きします。

あなたの勤務先での時間単位年休の取得できる限度日数は何日ですか？

(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 1 日
- 2 2 日
- 3 3 日
- 4 4 日
- 5 5 日
- 6 その他（具体的に)

付問 2 あなたは、勤務先での時間単位年休を取得できる限度日数について、どのように思いますか？

(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 増やしてほしい
- 2 ちょうどよい
- 3 減らしてほしい

付問 3 あなたは、2010 年 4 月からこれまでの間に、時間単位年休を取得したことがありますか？

(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 ある → 付問 3 - 1 へ
- 2 ない → Q23 へ

調査票 A

付問3-1 付問3で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

時間単位年休を何に使いましたか？

(あてまるものすべてに○)

1 自身の病気などの通院	6 仕事に関する自己啓発 (通学等含む)
2 家事・育児・子供の行事参加	7 ショッピングや外食
3 介護や看護	8 地域・社会活動
4 休養	9 遅刻時に時間単位年休を利用
5 スポーツや趣味・稽古事	10 その他 ()

→Q23へ

Q23 あなたは、年次有給休暇の時間単位年休制度をどのように思いますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 たいへん評価している
2 まあ評価している
3 どちらともいえない
4 あまり評価しない
5 評価しない

以上で質問は終わりです。

ご回答頂いた内容につきましては、今後のよりよい働き方、休み方を考えるための貴重なデータとして活用し、意義のある研究成果として取りまとめを行います。細部に関する質問にもかかわらずご回答下さり、誠にありがとうございました。

なお、労働政策研究・研修機構では、労働に関する調査研究成果や情報の提供も実施しています。ご興味のある方はURL (<http://www.jil.go.jp/>)をご参照下さい。

年次有給休暇の取得に関するアンケート調査

(独)労働政策研究・研修機構の委託を受けて、弊社(日本能率協会総合研究所)が本アンケート調査を実施することとなりました。つきましては、以下の概要をお読みの上、ご回答下さい。

◆ 調査目的 :

厚生労働省が所管する研究機関の労働政策研究・研修機構では、このたび、勤労者の皆様の年次有給休暇を主とするアンケート調査を行うことになりました。これまで、勤労者の年次有給休暇取得に関する実態や意識などを把握した資料はほとんどありません。そのため、この調査研究は年次有給休暇に関する実態把握と、今後の働き方や休み方を考える上で大いにその成果が期待されるものであります。

◆ 同封物 : ①表紙(本状) ②アンケート票(兼、回答用紙)

◆ 調査対象 : 本アンケートは、**●0代男性**で**現在働いている方(封筒の宛名の方)**がご回答下さい。

◆ 返信 : 同封の返信用封筒に、別紙アンケート票のみ封入の上、ご返送下さい。

◆ 締切日 : 2010年11月15日(月) 消印有効

<回答の注意点!>

※ アンケート対象者以外の方の回答や複数回答は無効です。

※ この調査は、あなたの現在の状況および昨年の状況についておたずねします。現在の状況については調査時点である2010年9月30日現在でお答えください。

※ 特に指定のない限り、回答は選択肢の番号に○印をつけてください。 には具体的な数字を記入してください。

●この調査についてのご照会先

【調査票の記入方法、締め切りなどについて】

(株)日本能率協会総合研究所「FAX アンケート会員」係 担当:松川、池田

TEL : 03-6202-1303 (平日 10:00-17:00 *12:00-13:00 を除く)

FAX : 0120-36-1944 または 0120-78-7620 (24時間受付)



【調査票の内容・趣旨について】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

調査・解析部 担当:奥田、郡司

TEL : 03-5903-6284 または 03-5903-6282 (平日 10:00-17:00 *12:00-13:00 を除く)

*遠方の方はその旨ご連絡頂ければ、折り返し当方よりお電話差し上げます。

* (株)日本能率協会総合研究所は、JIS Q 15001 が規定する適切な個人情報の取り扱いに関する運用に準拠し、「プライバシーマーク」を取得しています。

調査票 B

1. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

F1 あなたの性別は？

1 男性	2 女性
------	------

F2 現在の年齢は？

満 歳 ※基準日は2010年9月30日現在でお答えください。

F3 最終学歴は？

(あてはまるもの1つに○)

1 中学校卒	4 短大・高専卒
2 高等学校卒	5 四年制大学卒
3 専修・各種学校卒	6 大学院（修士課程修了）以上

F4 配偶者の有無は？

1 いる	2 いない
------	-------

F4S 配偶者のいる方におたずねします。配偶者の方は仕事を持っていますか？

1 有職	2 無職
------	------

F5 あなたは世帯主ですか？

1 はい	2 いいえ
------	-------

F6 同居家族の人数：現在一緒に住んでいるご家族の人数は？ **ご自身を除いてお答えください。**

人

単身者の方は「00」と記入し、F8へお進みください。

F7 単身者以外の方におたずねします。

現在一緒に住んでいるご家族の各人について以下の項目にお答えください。 **ご自身を除いてお答えください。**

続柄コード	性別		年齢		健康状態		
①	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
②	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
③	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
④	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
⑤	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
⑥	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
⑦	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
⑧	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
⑨	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い
⑩	1 男	2 女		歳	1 良い	2 普通	3 悪い

*続柄コード（各家族について、1つずつ番号を選んで記入してください）

01 配偶者	05 配偶者の父母	09 自分の兄弟姉妹
02 子ども	06 孫	10 配偶者の兄弟姉妹
03 子どもの配偶者	07 自分の祖父母	11 その他の親族
04 自分の父母	08 配偶者の祖父母	12 その他の家族

調査票 B

F8 今までに何回転職したことがありますか？ ない場合は「00」と記入して下さい。

回

F9 あなたは学校卒業後、現在の勤め先で働く前に正社員で働いた経験がありますか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 ある
2 ない

F10 あなたの現在の健康状態は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

- 1 おおむね健康である
2 風邪などをひきやすく、病気がちである
3 現在、定期的に通院している

F11 あなたは酒（アルコール類）を飲みますか？

(あてはまるもの1つに○)

- 1 飲まない・めったに飲まない
2 週に2～3回飲む
3 ほとんど毎日飲む

F12 以下の事柄について、どの程度満足していますか？ 以下の a～e についてそれぞれ、該当する番号に○をつけてください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	満足して いる	まあ満足	どちらとも 言えない	少し不満	不満
a. 給料・賃金の額	1	2	3	4	5
b. 労働時間の長さ	1	2	3	4	5
c. 休日・休暇の日数	1	2	3	4	5
d. 仕事の質、内容	1	2	3	4	5
e. 職場の人間関係	1	2	3	4	5

F13 仕事や余暇について、あなたのお考えに最も近いものを1つだけ選んでください。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 仕事に生きがいを求めており、全力を傾けている
2 仕事に力を入れるが、時には余暇も楽しむ
3 仕事も余暇も同じくらい大切だと考えている
4 仕事はなるべく早く片づけて、できるだけ余暇を楽しむ
5 仕事よりも余暇に生きがいを求める

調査票 B

2. あなたの勤務先のことについておたずねします。

※あなたが派遣社員の場合、勤務先とは「派遣先」のことを指します（特段の指示がない場合、以下、同じ。ただし、設問によっては、特段の指示がある場合、派遣元を勤務先とすることがあります）。

F14 勤務先の業種は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 農林漁業・鉱業、採石業、砂利採取業	10 学術研究、専門・技術サービス業
2 建設業	11 宿泊業、飲食サービス業
3 製造業	12 生活関連サービス業、娯楽業
4 電気・ガス・水道・熱供給業	13 教育、学習支援業
5 情報通信業	14 医療、福祉
6 運輸業、郵便業	15 複合サービス事業（郵便局、農業組合など）
7 卸売業、小売業	16 その他サービス業（他に分類されないもの）
8 金融業、保険業	17 公務
9 不動産業、物品賃貸業	18 その他()

F15 勤務先の従業員規模（企業全体）は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 29人以下	4 300～999人
2 30～99人	5 1,000～2,999人
3 100～299人	6 3,000人以上

F16 勤務先の所在地はどこですか？ 下記の都道府県コード表より、該当する番号を記入してください。

コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名	コード	都道府県名
	北海道・東北	13	東京都	近畿		四国	
01	北海道	14	神奈川県	25	滋賀県	36	徳島県
02	青森県	中部		26	京都府	37	香川県
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	38	愛媛県
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	39	高知県
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	九州・沖縄	
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	40	福岡県
07	福島県	19	山梨県	中国		41	佐賀県
関東		20	長野県	31	鳥取県	42	長崎県
08	茨城県	21	岐阜県	32	島根県	43	熊本県
09	栃木県	22	静岡県	33	岡山県	44	大分県
10	群馬県	23	愛知県	34	広島県	45	宮崎県
11	埼玉県	24	三重県	35	山口県	46	鹿児島県
12	千葉県					47	沖縄県

F17 勤務先までの通勤時間（片道）はどのくらいかかりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 14分以内	5 60～89分
2 15～29分	6 90～119分
3 30～44分	7 120分以上
4 45～59分	

調査票 B

F18 勤務先でのあなたの就業形態は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 正社員	4 派遣社員
2 契約社員・嘱託社員	5 会社の役員
3 パート・アルバイト	6 その他 ()

F19 勤務先でのあなたの仕事・職種は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 管理職	9 研究開発・設計・プログラマーなどの技術系 専門職
2 総務・人事・教育	10 医療・教育関係の専門職
3 企画・広報・編集	11 現場管理・監督
4 経理・財務	12 製造・生産現場の作業
5 一般事務・受付・秘書	13 建設・土木作業
6 営業・販売	14 輸送・運転・警備・清掃
7 接客サービス	15 その他 ()
8 調査分析・特許法務などの事務系専門職	

F20 勤務先でのあなたの役職は次のうちどれにあたりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 一般社員	4 部長クラス
2 係長・主任	5 その他(役員等) (具体的に)
3 課長クラス	

F21 現在の勤務先で働き始めたのは何年何月ですか？ 西暦でお答えください。出向や転勤中の方は企業グループ全体で働き始めた時期についてお答え下さい。

西暦 年 月 (回答例 2006年10月)

※派遣社員の場合、ここでの勤務先は、あなたを雇用する派遣会社(派遣元)を指します。派遣先が変わったとしても、あなたを現在雇用している同一の派遣元で働き始めた時期についてお書きください。

F22 現在の勤務先には労働組合がありますか？

1 ある	2 ない
------	------

F23 ご自身は労働組合へ加入していますか？

1 はい	2 いいえ
------	-------

F24 勤務先でのあなたの昨年1年間の税込み年収はどのくらいでしたか？ およその金額(万円単位)を記入してください。

万円

調査票 B

F25 勤務先では、週単位で何日間働いていますか。時期によって繁忙のある場合は、平均的な日数をお答えください。

週 日

F26 就業規則等で定められた、あなたに適用されている**1週間あたりの所定労働時間（残業時間は除きます）**は何時間ですか？（変形制などの場合は、平均的な所定労働時間でお答え下さい）。

週 時間 分

F27 **1週間あたりの残業時間も含めたあなたの実際の労働時間**はどのくらいですか？ 時期によって繁忙のある場合は、平均的な時間をお答えください。

週 時間（くらい）

3. 勤務先の職場環境や人事制度について

Q1 あなたの現在の勤務先の仕事について、どのように感じていますか？（あてはまるもの1つに○）

1 かなり忙しい
2 やや忙しい
3 それほど忙しくない
4 忙しくない

Q2 あなたの仕事や職場についてうかがいます。各項目のそれぞれについて、該当する番号に○をつけてください。（それぞれあてはまるもの1つに○）

	当 て は ま る か な り	当 て は ま る や や	あ ま り 当 て は ま ら な い	全 く 当 て は ま ら な い
a. 自分の仕事と他人の仕事との境界が明確に分けられている	1	2	3	4
b. 仕事の手順を自分で決めることができる	1	2	3	4
c. 仕事の量を自分で決めることができる	1	2	3	4
d. 自分の仕事のやり方を工夫することができる	1	2	3	4
e. 仕事の責任・権限が重い	1	2	3	4
f. かけた時間が成果に直結する仕事である	1	2	3	4
g. 突発的な業務が生じることが頻繁にある	1	2	3	4
h. 自分の仕事はチーム作業である	1	2	3	4
i. 達成すべきノルマ・目標が厳しい	1	2	3	4
j. 今の職場に自分の仕事を代わりにできる人がいる	1	2	3	4
k. 職場全体で常に情報の共有化をはかるよう努めている	1	2	3	4

Q3 あなたは上司に対して、AとBのどちらに近いイメージをお持ちですか。

（それぞれあてはまるもの1つに○）

A	A に 近 い	A と ど ち ら か に 近 い と	B と ど ち ら か に 近 い と	B に 近 い	B
上司は積極的に年休を取るタイプ	1	2	3	4	上司はほとんど年休を取らないタイプ
上司は、部下の年休取得の奨励に積極的なタイプ	1	2	3	4	上司は、部下の年休取得の奨励に消極的なタイプ

調査票 B

4. 特別休暇制度について

*休暇には、利用目的を問わず自由に利用できる**年次有給休暇**と、病気や慶弔行事など特定の理由が生じた場合に認められる**特別休暇**があります。 **Q4**では、**特別休暇**に関してお答え下さい。

Q4 あなたの勤務先には、(1)以下のような特別休暇制度がありますか？ a～hの各項目についてあてはまるものに○をつけてください。また、「3. ある」場合、(2)あなたには当該制度は適用されていますか。
※派遣社員の場合、ここでの勤務先は、あなたを雇用する派遣会社(派遣元)を指します。

	(1)制度の有無				(2)制度適用の有無	
	不明	ない	ある		適用あり	適用なし
a. 自分の病気のための特別休暇（病気休暇等）	1	2	3	→	1	2
b. 家族の病気や介護のための特別休暇（看護休暇、介護休暇等）	1	2	3	→	1	2
c. 慶弔休暇（結婚式、葬儀などのため）	1	2	3	→	1	2
d. 夏季特別休暇（年次有給休暇以外の夏休み）	1	2	3	→	1	2
e. 年末年始休暇（年次有給休暇、法定祝日以外の特別休暇）	1	2	3	→	1	2
f. リフレッシュ休暇（一定の勤続年数で与えられる特別休暇）	1	2	3	→	1	2
g. 教育訓練休暇（自己啓発、研修などのための特別休暇）	1	2	3	→	1	2
h. ボランティア休暇（ボランティア活動のための特別休暇）	1	2	3	→	1	2

5. 年次有給休暇について

*以下の**Q5**から**Q11**では、**年次有給休暇**に関してのみ、お答え下さい。

Q5 あなたは、労働基準法 39 条により、正社員でなくとも年次有給休暇が付与されることを知っていましたか？
(あてはまるもの 1 つに○)

<p>1 知っていた</p> <p>2 知らなかった</p>

※労働基準法 39 条では、使用者は、雇入れ日から起算して6 か月以上継続勤務し、全労働日の 8 割以上出勤した労働者に対して、有給休暇を与えねばならず、また、所定労働時間が少ない労働者についても、所定労働日数に比例して算定された日数の年休が付与されることが定められています。

調査票 B

Q7 あなたの 2009 年度の年次有給休暇の取得日数は 3 年前と比べてどのような状況にありますか？

(あてはまるもの1つに○)

1 かなり増えた
2 やや増えた
3 ほとんど変わらない
4 やや減った
5 かなり減った

※現在の勤務先での勤続年数が 3 年に満たない場合は入社当初時から比較してお答えください (以下、3 年前と比較する設問について同じ)。

Q8 2009 年度に取得した年休は、あなたの希望どおりに取れましたか？ (A) 時季 (時期) と (B) 日数についてそれぞれお答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	希望どおり取れた	大体希望どおり取れた	どちらともいえない	あまり希望どおり取れなかった	希望どおり取れなかった	2009 年度は 1 日も年休を取得できなかった
(A) 時季 (時期)	1	2	3	4	5	6
(B) 日数	1	2	3	4	5	6

Q9 3 年前と比べて、年次有給休暇は取りやすくなっていますか、それとも取りにくくなっていますか？

(あてはまるもの1つに○)

1 かなり取りやすくなった
2 やや取りやすくなった
3 どちらともいえない
4 やや取りにくくなった
5 かなり取りにくくなった

調査票 B

Q10 あなたが年次有給休暇を取り残すのはどのような理由によると思いますか？ 以下の a～n についてそれぞれ、該当する番号に○をつけてください (1 日も取り残さない方は Q11 にお進み下さい)。

	そう思う	そう思う どちらかといえば	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	そう思わない
a. 病気や急な用事のために残しておく必要があるから	1	2	3	4	5
b. 仕事の量が多すぎて休んでいる余裕がないから	1	2	3	4	5
c. 休みの間仕事を引き継いでくれる人がいないから	1	2	3	4	5
d. 休むと職場の他の人に迷惑になるから	1	2	3	4	5
e. 職場の周囲の人が取らないので年休を取りにくいから	1	2	3	4	5
f. 現在の休暇日数で十分だから	1	2	3	4	5
g. 休んでもすることがないから	1	2	3	4	5
h. 子どもの学校や部活動のため、休みの時期が合わないから	1	2	3	4	5
i. 配偶者や友人と休みの時期が合わないから	1	2	3	4	5
j. 交通費や宿泊費、レジャーなどにお金がかかるから	1	2	3	4	5
k. 交通機関や宿泊施設、レジャー施設などが混雑するから	1	2	3	4	5
l. 休むと仕事から取り残されるような気がするから	1	2	3	4	5
m. 上司がいい顔をしないから	1	2	3	4	5
n. 勤務評価等への影響が心配だから	1	2	3	4	5

Q11 もし年間で3週間程度の年休をすべて取得できるとしたら、休暇の長さ(期間)はどのようなタイプがいちばん望ましいですか？ (あてはまるもの1つに○)

- 1 連続3週間程度の長期休暇を年1回取得し、なるべく残さない
- 2 連続2週間程度の休暇を1回と残りはその都度決める
- 3 連続1週間程度の休暇を2回と残りはその都度決める
- 4 連続1週間程度の休暇を1回と残りはその都度決める
- 5 3～4日程度の休みを年に数回と残りはその都度決める
- 6 すべての年休をその都度細切れに取得する

} → Q12へ

付問1 Q11で1～4のいずれかと回答した方におたずねします。

1週間以上の年休(長期休暇)を取得するのにいちばん望ましい時期はいつですか？

(あてはまるもの1つに○)

1 クリスマスから年末年始の時期	5 ゴールデン・ウィーク後から6月末まで
2 1～2月(年始を除く)	6 夏(お盆時期をはずした7～9月)
3 春(ゴールデン・ウィーク前の3～4月)	7 8月のお盆時期及びその前後
4 ゴールデン・ウィーク	8 秋(10月～クリスマス前)

調査票 B

付問2 Q11 で 1～4 のいずれかと回答した方におたずねします。

1週間程度の休暇時にやりたい活動はどれですか？ 以下の 1～16 の中から、あてはまるものを3つまで選んでください。 (あてはまるもの3つまで○)

1 1週間以上の海外旅行	9 健康・美容のための活動
2 1週間未満の海外旅行	(クアハウス、エステティックなど)
3 2泊以上の国内旅行	10 家で行う趣味やスポーツ
4 1泊の国内旅行	11 家事・掃除
5 帰省	12 園芸・ガーデニング
6 日帰りのレジャー (行楽地・遊園地など)	13 家族との団らん
7 映画・演劇・コンサート、スポーツ観戦など	14 語学や資格習得などの学習活動
8 買い物、ショッピング	15 ボランティア活動、地域社会での活動
	16 その他 ()

→Q12へ

6. 年次有給休暇の時間単位取得制度について

Q12 あなたは、年次有給休暇の時間単位取得制度 (平成 20 年の改正労働基準法 (2010 年 4 月 1 日施行) により、労使協定を締結すれば、年 5 日を限度として、時間単位で年次有給休暇を与えることが可能) について、知っていますか？ (あてはまるもの1つに○)

1 内容を含め知っている
2 聞いたことがある
3 知らない

Q13 あなたは時間単位年休を取得できる対象労働者ですか？

※派遣社員の場合、ここでの勤務先は、あなたを雇用する派遣会社 (派遣元) を指します。

(あてはまるもの1つに○)

1 勤務先には時間単位年休制度が導入されており、その対象労働者である
2 勤務先には時間単位年休制度が導入されているが、その対象労働者ではない
3 そもそも勤務先には時間単位年休制度が導入されていない
4 わからない

付問 Q13 で2～4のいずれかと回答した方にお聞きします。

あなたは、勤務先に時間単位年休制度を導入・適用してほしいですか？ (あてはまるもの1つに○)

1 導入・適用してほしい
2 導入・適用してほしいとは思わない

→Q14へ

付問1 あなたの勤務先での時間単位年休の取得できる限度日数は何日ですか？

(あてはまるもの1つに○)

1 1日
2 2日
3 3日
4 4日
5 5日
6 その他 (具体的に)

→質問は次ページに続きます

調査票 B

付問2 あなたは、勤務先での時間単位年休を取得できる限度日数について、どのように思いますか？

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 増やしてほしい | 2 ちょうどよい | 3 減らしてほしい |
|-----------|----------|-----------|

付問3 あなたは、2010年4月からこれまでの間に、時間単位年休を取得したことがありますか？

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------|----------|
| 1 ある | → 付問3-1へ |
| 2 ない | → Q14へ |

付問3-1 付問3で「1. ある」と回答された方にお聞きします。

時間単位年休を何に使いましたか？

(あてまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 自身の病気などの通院 | 6 仕事に関する自己啓発 (通学等含む) |
| 2 家事・育児・子供の行事参加 | 7 ショッピングや外食 |
| 3 介護や看護 | 8 地域・社会活動 |
| 4 休養 | 9 遅刻時に時間単位年休を利用 |
| 5 スポーツや趣味・稽古事 | 10 その他 () |

→Q14へ

Q14 あなたは、年次有給休暇の時間単位年休制度をどのように思いますか？ (あてはまるもの1つに○)

- | |
|--------------|
| 1 たいへん評価している |
| 2 まあ評価している |
| 3 どちらともいえない |
| 4 あまり評価しない |
| 5 評価しない |

以上で質問は終わりです。

ご回答頂いた内容につきましては、今後のよりよい働き方、休み方を考えるための貴重なデータとして活用し、意義のある研究成果として取りまとめを行います。細部に関する質問にもかかわらずご回答下さり、誠にありがとうございました。

なお、労働政策研究・研修機構では、労働に関する調査研究成果や情報の提供も実施しています。ご興味のある方は URL (<http://www.jil.go.jp/>) をご参照下さい。